



国際ロータリー第2790地区 千葉南ロータリークラブ会報

THE ROTARY CLUB OF CHIBA SOUTH



■創立■ 1964年3月2日 ■例会日■ 毎・金曜日12時30分 ■例会場■ オークラ千葉ホテル
 ■会長■ 廻 辰一郎 ■幹事■ 河原 大輔 ■会報委員長■ 石井 慎一
 ■事務局■ 〒260-0027 千葉市中央区新田町12-1 トーシン千葉ビル7階 (☎043-245-3204)

2020-21年度

第2742回

2021年6月25日(金) 点鐘12時30分 (曇り)

- ◆ロータリーソング『それでこそロータリー』
- ◆四つのテスト ～言行はこれに照らしてから～
 1. 真実か どうか
 2. みんなに公平か
 3. 好意と友情を深めるか
 4. みんなのためになるか どうか

◆お客様紹介

◇本日はいらっしやませんでした。

◆乾杯

大塚 裕正会長エレクト

今年度会長幹事、本当にご苦勞様でした。そして、竹尾会員、退院おめでとうございます。

皆さんのご健勝を祈念致します。

乾杯！！



◆会長挨拶

廻 辰一郎会長

皆様こんにちは。コロナ禍の終息を願う一年間でした。それが叶うことなく、本日を迎えることになりました。こうした中、最終例会が開催できることを感謝したいと思います。

そして未曾有の中、様々な影響を受けていらっしゃる会員の皆様が多数いらっしやるとは思いますが、心よりお見舞い申し上げます。

さて、この一年を振り返ってみたいと思います。

昨年7月3日が第1回の例会でした。外立ガバナー



補佐、時田直前ガバナー補佐をお迎えて、緊張しながら一年間の方針などを発表させていただいたことを鮮明に覚えています。

そして、この一年を振り返るにあたりまず触れなくてはならない出来事が、グループ再編問題です。3月12日の終結宣言まで長期間にわたり、我々のクラブのみならず、地区全体の大問題に発展した、そしてロータリアンとしてそれぞれの会員の皆様に大きな影響を及ぼしたグループ再編成についての一方的な通知が届いたのが7月14日でした。まさに青天の霹靂とはこのようなことをいうのだと思いました。それを受け7月17日には例会後、緊急理事会を開催しクラブの意見を集約いたしました。8月2日に行われた第4グループに対する地区の説明会では怒号が飛び交う異例の事態となりました。それから約8か月にわたり、地区内さまざまなロータリアンの方々にお会いしたり、グループ内各クラブの方々と議論したり、我々のクラブ内でも何度となく議論を重ねたことは、今となっては貴重な経験を積むことができたと思っています。

今年度の重点方針に掲げた奉仕プロジェクトは、コロナの影響でことごとく中止になってしまいました。国際里山の集い、ひかり学園訪問、RYLA セミナーへの参加、中国大連の奉仕プロジェクトの継続などです。それでも、3月には50周年記念事業で植えた桜の樹勢回復作業を都川の環境を考える会の方々と大勢の会員の皆様で行うことができました。

国際大会は台湾で行われる予定でしたので、平常時であれば姉妹クラブの高雄博愛ロータリークラブとの交流を深められるはずでしたが、これもかないませんでした。

親睦活動においても、一泊旅行や懇親夜例会なども開催できませんでしたが、ぎりぎりのタイミングで忘年家族例会は盛大に開くことができました。家内がビデオでサプライズ登場したときは本当にびっくりいたしました。

そして、先週ですが念願かない東京の The OKURA への移動例会が実施されました。久しぶりの実施で大変好評をいただきました。

そんな中、ゴルフ同好会を立ち上げました。コロナ禍においても屋外で行われるため開催可能と考え、月に一回のペースで今現在も行っております。昨年度新たに会員になられた方々も多数参加してくださり、会員同士の親睦に大変役立っております。

会員増強のためにぜひとも開きたかったオープン例会も企画すらできず、大変心残りですが、世界中が混乱している中、このように感染防止に努めながらこうして例会を開けますことを、間々田支配人、宮本さんをはじめオークラ千葉ホテルの皆様へ深く感謝いたします。

そして右腕として実務すべてを取り仕切り、一年間ともにしてくれた河原幹事、ほんとうにありがとうございました。各委員長の皆様をはじめ、会員お一人お一人に感謝の気持ちをお伝えいたしたくここに御礼申し上げます。

長い歴史の中でも、特別な一年間であったと思います。皆様の暖かいご協力のおかげでこうして最後の会長挨拶を終えることができます。皆様ほんとうにありがとうございました。

◆ご挨拶

竹尾 白会員

交通事故で長い間、入院しており、無事戻ってきました。

2月19日、午前2時過ぎに家を出て、3時半に相模原のゴルフ場に到着しました。

早く着きすぎたので、一回りしようと思っていましたら、4時7分にトラックに追突され、左足を骨折し、約4か月間入院・転院をしておりました。皆様、交通事故には気を付けて下さい。



◆米山記念奨学会より感謝伝達

第14回米山功労者 吉田 裕成会員(中央)
第3回米山功労者 向後 保雄会員(左)



◆幹事報告

河原 大輔幹事



コロナに始まり、コロナで終わるという異常なクラブ運営ではありましたが皆様のご協力をいただき、一年間無事終えられたと思っております。

感染予防対策をしっかりと取って堂々と例会を開催することができました。忘年家族例会、移動例会、吉田会員の卒寿祝例会等が開催出来ましたのもひとえに皆様のご協力の賜物と思っております。皆様のロータリー愛をひしひしと感じ取ることが出来ました。有難うございました。

◆出席報告 (会員数48名)

出席者数	欠席者数	ビジター	6/11 修正出席率
30名	18名	0名	57.45 %

◆ニコニコボックス報告

《廻 辰一郎会長・河原 大輔幹事》

本年度、最後の例会となりました。当年度はコロナに始まりコロナで終るという異常事態のクラブであったと思います。当年度執行にあたり、理事、委員長並びに委員の皆様、会員の皆様には大変お世話になりました。

後ほどご挨拶させていただきます。

《五十嵐 博章会員》

廻会長、河原幹事、一年間ご苦労様でした。今年度は、時世柄できることも限られ、また地区のグループ再編成等、大変なことも多かったと思います。あらためて有難うございました。

次年度、大塚会長、岡田幹事、宜しくお願いします。

《石井 慎一会員》

会長、幹事、お疲れ様でした！

《今井 太志会員》

廻会長、河原幹事、一年間大変お疲れさまでございました。コロナ禍の中、また、地区の問題もある中でのクラブ運営は本当に大変だったと思います。また、本年度は、親睦活動委員長として、大変至らない状況でしたが、委員会メンバーの皆様をはじめ、クラブメンバーの皆様に支えていただきながら、何とか一年を締め括ることになりました。本当に有難うございました。

《大塚 裕正会員》

竹尾さん、退院おめでとう。

《岡田 敦志会員》

廻会長、河原幹事、大変お疲れ様でした。次年度、大塚会長エレクトと一年間頑張って参ります。ご指導、お願い致します。

《加藤 隆章会員》

廻会長、河原幹事、一年間本当にお疲れ様でした。そして有難うございました。今日は廻会長の「目」が優しくなった気がして嬉しく感じました。

《向後 保雄会員》

議会のため、久しぶりに出席させていただきました。廻会長、河原幹事の最後の例会ですね。コロナ禍で大変でしたが、一年間お疲れ様でした。

《鈴木 美津江会員》

会長、幹事、一年間、有難うございました。コロナ禍の中、また、地区の問題もあり、大変な一年でしにご苦労様でした。振り返りますと、昨年のクリスマスパーティーでの会長の奥様のインタビューは忘れられません。素敵な奥様です。どうか末永くお大事に、仲良く、お幸せでありますように…。宜しくお伝えください。

(奥様に感謝の気持ちでお花をご用意いたしました。気に入っていただけると嬉しいです。)

